

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の避難訓練は実施しているが、地域住民の参加が得られていない。(参加の呼びかけ・協力の依頼はしているが、参加までに至らず)。	避難訓練(火災・防災)に地域の方々にも参加して頂く。	地域の方々の時間に合わせた訓練時間を設定し、地域の方が参加しやすいように配慮する(①毎週水曜日の地域の方々も参加しているいきいき100歳体操の時間を利用し、体操後に参加して頂く ②南前のビジネスホテルさんにこれからも諦めずに協力関係を求めていく)。	1ヶ月
2	35	防災用(南海・東南海地震)の備蓄はしているが、数量が足りていない(3日分を保管)、また、現在、3F物置に保管(食料・毛布類等)しているが、4F屋上の踊り場での保管がよりベターである。	4F屋上の踊り場に、保管場所を設け、食糧・毛布類・医療品等の保管を行う。	現在の保管用品は4Fへ移動させ、不足している食料については、随時購入を行っていく。	3ヶ月
3	35	現在の避難指定先(新堀小学校)は、GH入所者には遠く、自立歩行困難者も徐々に増えている状態であり、避難先・避難ルート等については、今回の国の新たな防災対策施策に対応した防災対策マニュアルの作成が必要である。	入所者・職員共に、1名でも多く人命が助かるよう、防災対策マニュアル(避難先・避難方法・避難ルート等)の見直しと再作成を行う。	国・県の防災対策施策が確定次第、それらに対応した、防災対策マニュアルを職員全員で再作成を行う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。